



宮崎県物産貿易振興センター NEWS

Miyazaki Prefecture Products Trade Promotion Center News Paper

Vol.30



三月十一日(金)、これまでの想定を遥かに上回る巨大地震として大津波が発生し、東北地方を中心として各地に甚大な被害が発生しました。お亡くなりになられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に衷心よりお見舞い申し上げます。

また、地震による大津波で非常用電源が使えなくなったことに端を発し、三月十八日(金)現在、東京電力福島第一原子力発電所では、放射性物質が外部に漏れ出す深刻な事態が続いています。

東北地方太平洋沖地震

災害復旧支援について

本県では、昨年の口蹄疫被害、そして今年に入って、鳥インフルエンザ、新燃岳の噴火という一連の災害の中で、全国から温かい御支援を賜り、大いに勇気づけられ、励まされました。

当センターに対しましては、全国各地から宮崎支援のために、催事開催や商品購入の申出等が多数寄せられました。

このような支援を受けた宮崎県民といたしましては、今回の地震・津波災害に際し、被災された地域の方々に支援したいと考えております。

宮崎県も市内に「東北地方太平洋沖地震災害対応チーム」を立ち上げました。

現在、みやざき物産館を始め、新宿みやざき館、大阪支部、天神みやざき館では、募金箱を設置し義援金の募集をしております。当センターも、会員の皆様と共に、今後可能な限り支援をしていきたいと考えております。

深い悲しみが日本を覆っていますが、一方で、同じ日本人として強い連帯感も実感できています。

がんばろう日本。

▲園児達による募金活動の様子 (みやざき物産館前)



TOPICS

春の祭展～日本の春桜展～



口蹄疫被害を受けた本県で中小企業基盤整備機構が取り組む商工業者支援の一環として平成23年2月24日(木)～27日(日)の4日間、東京都北青山にある展示スペース「Rin」にて国富町の日本画家立山周平さんの作品展が開催されました。

作品展は「春の煌めき 日本画と陶の世界」で、10年以上前から手掛ける桜を題材にした大小の日本画や陶板に描く陶画、花器などの陶器作品を展示されました。

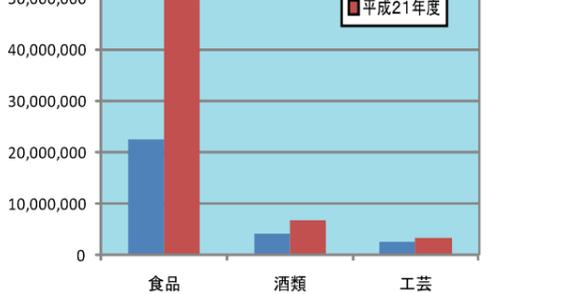
(企画課 相川)

みやざき物産館の二月の売上情報

新燃岳の噴火、鳥インフルエンザの発生があった二月のみやざき物産館の売上は対前年比五十二%減、来客数も五十五%減という結果となりました。

中でも食品の落ち込みが激しく、特に畜産品が前年を大きく下回りました。来館いただいたお一人々に満足いただける商品構成・接客にスタッフ一同つとめて参ります。

(営業課 濱田)



毎度ありがとうございます！ センター職員紹介

みやざき物産館の事務所で、商品のデータ入力や食品の表示の確認などをしております。女性が多く、年齢層も幅広い職場なのでふとした話からジェネレーションギャップを多々感じますがなかなかの連携で日々の業務を行っております。大変賑わっていた店内も今は落ち着いてきてます。今後は今まで以上にお客様に喜んで頂ける店舗づくりに努力していきたいと思っております。

大きな地震がありニュースを見る度に心が痛みますが全国の皆様にたくさんのご支援を頂いた宮崎県民です。少しでも恩返し出来ればと思っております。

宮崎本部
西山 智子

(上司からのコメント)
一見ひょうきんに振る舞っていますが、よく気配りのできる人です。毎日、お客様の要望や、企業様からのお問い合わせに走り回っています。

2月から食品表示の確認の仕事も加わって、てんてこ舞いの毎日ですが、持ち前の明るさで、店舗を切り盛りしてくれています。

頼りがいのある西山さんです。

(営業課長 牧野)

宮崎県物産貿易振興センター上海事務所に勤めております高と申します。上海に生まれて、上海育ちです。今年が4年目になります。初めて九州へ訪れたのは宮崎が初めてです、神戸に定住した経験があり、最初宮崎の青い海と青い空、それに日南海岸サンメッセあたりの景色に感動しました。自然が豊かで、人の心が温かく宮崎を是非中国で宣伝したいと思いつきました。皆様と力を合わせて、もっともっと宮崎をPR出来るように頑張りたいと思っております。

どうぞ宜しくお願いいたします。

上海事務所
高 剣 菁

(上司からのコメント)
日本語をととても流暢に話し、社交性に富み、また、交渉力もあります。私が上海に来たばかりの頃、高さんの値段交渉のおかげで、とても安く冷蔵庫をGet！！しました。

また、「気配り・配慮」も持ち合わせ、中国に来られたお客様等によく感謝の言葉をいただきます。

そんな彼女は、今や中国へ向けて宮崎をアピールするのに欠かせない存在となっています。

(上海事務所長 井上)

フェリシモ企業訪問

「フェリシモ」は衣料品・小物雑貨類が主商品の通販・ネット販売会社ですが、本県の食品開発アドバイザーでもある早崎昭夫氏が同社に入社されたことに伴い、食料品部門に立ち上がっています。一月に宮崎市で開催された宮崎県商談会(食品)にも参加され、今回はこれをフオロアップした企業訪問するための来県でした。

今回の訪問では、日向灘獲れの魚やアイスヨーグルト、宮崎の野菜や果物、漁師町で食べられるご飯の友、ジュースなどが商談対象となっていました。

今後、フェリシモの窓口から「宮崎の味」が多数発信され、全国のお客様からお買い求めいただける商品が増え続けていくことを期待します。

(企画課 鬼束)

香港フード・エキスポ2011「宮崎県ブース」の出展者募集中

本県中小企業の東アジア販路開拓を支援するため、八月に香港で開催される国際食品見本市「香港フードエキスポ2011」に「宮崎県ブース」を出展します。ブースの出展は今回で三回目となります。

過去二回の出展企業の中には、本見本市を契機に香港への輸出を開始した企業もあります。

出展にあたっては、宮崎県と当センターおよび地元金融機関が連携して、出展企業のサポートをしていきます。企業も安心してご出展いただけます。海外への輸出を考えてお

期間：トレードホール 二〇一一年八月十一日(木)～十三日(土)

※出展条件など詳細については、センターホームページに掲載しています。

(貿易課 立山)

会員の皆様からのコラム・ご意見等を募集しています！

会員の皆様からの物産貿易振興センターに対するご意見や、商品開発、貿易等につながるエピソードなどをお待ちしております。体裁は自由です。FAX、郵便またはメールでどうぞ。

発行 社団法人 宮崎県物産貿易振興センター
〒880-0804 宮崎市宮田町1番6号 県庁8号館
TEL: 0985-22-7389 FAX: 0985-22-7497
URL: http://www.m-tokusan.or.jp/
E-Mail: info-00@m-tokusan.or.jp

